

教職員の情報セキュリティ意識を高める 校内研修パッケージの開発



研究の背景

教職員の情報セキュリティ意識を高める必要性

- 校務の情報化を進める上で、情報セキュリティの確保は避けて通れない。
- 一方で新聞やテレビ、インターネット等、児童生徒の個人情報の紛失や漏えいの報道が絶えない。

校内LANから
成績データ流し



ファイル交換ソフト
から個人情報漏えい

車上荒らしに遭い
カバンごと盗難



生徒個人情報入り
ノートPC盗難

無線LANに
外部から侵入



研究の目的

個々の教職員の情報セキュリティ意識を高めるため、ワークショップ型の研修で活用できる校内研修パッケージを開発する。



開発の手順

実態調査から

研究協力委員会での検討

多忙な学校に
短時間の研修で

1ワークシート20分程度
委員会議後のミニ研修で活用可



ワークショップ型
研修で意識向上

PCスキルに関係なく、
全員で協議でき共通理解



セキュリティ意識を
高めるワークシート



活用

研究協力校、各
種研修講座、研
修会での活用



改善

検証

セキュリティ「意識を高める」＝意思を持った行動につながるパッケージとなっているか

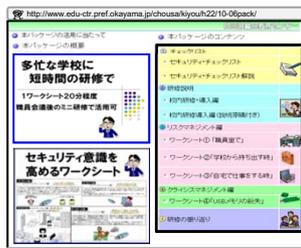
提案

教職員の情報セキュリティ意識を高める校内研修パッケージ

冊子での
配付



Web
配信



研修講座で
活用

学校支援で
活用

- セキュリティ・チェックリスト
- 校内研修・導入編
- リスクマネジメント編
- クライシスマネジメント編
- 研修の振り返り

「三位一体」(学校支援, 研修, 研究)を意識